

■日時

令和4年7月29日（金）午後7：00～午後8：30

■会場

亀岡市役所 市民ホール

■議事

- 1 開会
- 2 別院中学校ブロックの取組について
- 3 育親中学校ブロックの取組について
- 4 亀岡中学校、東輝・詳徳中学校ブロックの取組について
- 5 その他
- 6 閉会

■意見交換等発言内容

議長 (教育部長)	次第に沿い、「別院中学校ブロックの取組について」を事務局から説明いただきたい。
事務局	<事務局説明> ・亀岡市学校規模適正化全体の基本方針を説明 ・資料に基づきこれまでの別院中学校ブロックの取組経過及び今後のスクールバス試走会の予定を説明 ・別院中学校と南桑中学校の交流事業の様子をプロジェクターで投影し説明
議長	事務局からの説明について、何か質問・意見があればお願いしたい。
委員	スクールバスの運行ルート案の資料が2つ示されているがどちらかのルートに決定しているのか。
事務局	令和3年度第3回ブロック協議会（令和4年3月25日開催）で提示したルート案が最新の検討案である。引き続き試走を行い、保護者や学校の意

	見も聞いて見直しながら最終ルートを決めていきたいと考えている。また、年度によりバスを利用する生徒のお住まいも変わるため、ルートの見直しは毎年度行う予定である。
委員	交流事業には保護者も参加してもらっているのか。
事務局	コロナ禍であったこともあり、これまでは参加してもらっていない。コロナの状況を踏まえながらにはなるが、今後は参加してもらうことも検討していきたい。
委員	子どもを小規模校に通わせたいと考えている保護者もいるように思うので、編入後はどのような学校生活になるのかということ保護者に見てもらうことも大切ではないか。
事務局	保護者説明会では交流事業に参加した生徒の感想もお伝えした。良い意見だけではなく不安を抱えている生徒もいるということも伝えている。コロナ禍ということもあり、これまでに保護者参観はできていない状況だが、様子を見ながら実施できるよう学校と共に検討していきたい。今後も不安解消につなげるべく交流を重ね、学校はもちろん教育委員会もしっかりと関わりをもって進めていきたいと考えている。
委員	交流事業の保護者参観はこれまでに実施していないということで間違いはないか。
事務局	実施できていない。検討はしてきたがコロナの状況もあり難しかった。今後は実施できるよう学校と検討していきたい。交流事業の参観はできていないが、PTA同士の交流については、これまでに複数回実施され、教育委員会も同席しており、引き続き関わっていきたいと考えている。
議長	別院中学校ブロックについては、令和5年4月の編入に向けて学校間の交流を進めており、通学ルートについても試走を重ね、保護者、生徒にも参加してもらいながらより安全に、より安心して通学できる環境を整えていくことにしたい。
	(意見なし)
議長	続いて、「育親中学校ブロックの取組について」を事務局から説明いただきたい。

事務局	<p>&lt;事務局説明&gt;</p> <p>・資料に基づきこれまでの育親中学校ブロックの取組経過を説明</p>
議長	事務局からの説明について、何か質問・意見があればお願いしたい。
委員	育親中ブロックの4校を1つの義務教育学校とするという取組は自治会からの要望により動き出したのか。
事務局	自治会から要望をいただき進めているが、最初から義務教育学校ありきということではなく地域との話し合いの中で1つの学校にしていくという考えにまとまった。
委員	育親中学校ブロックについては、別院中学校ブロックでの反省も活かしながら上手く取り組んでいるように思う。別院地域同様、スクールバスでの送迎など子どもたちの通学に関しての安全対策はしっかりと取り組まなければならない。
事務局	通学の安全対策もしっかりと考えていく。
委員	これまで徒歩で通学していた子どもがバス通学となることにより体力面への影響が気になる。通学は毎日のことであるので、例えば3日間連続した交流事業の実施など編入後の日常に近づけたような取組はできないのか。
事務局	現在予定している交流事業は連続した日程にはなっていないが、提案については学校と共有し検討していきたい。
議長	しっかりと交流を重ね、事前に通学の負担なども確認したうえで一緒に学んでいくための準備を整えるということが大切だという御意見であり、教育委員会と学校は引き続き連携して取り組んでいかなければならない。
委員	新校舎が完成するまでの2年間について、子どもたちが運動場を使って運動したり遊んだりすることができるよう配慮する必要がある。
議長	検討案では、運動場は狭くなるが体育や交流ができなくなるわけではない。また、運動会などの事業については国際広場球技場など他の施設を活用することも考えているとのことであったが、事務局は子どもが身体を動かして交流できる環境づくりもしっかりと検討すること。また、部活動にも影響してくるのではないかとと思われるため、そのあたりも工夫して取り組む必要があると考える。

委員	<p>別院中学校の南桑中学校への編入、育親中学校ブロックの新たな義務教育学校のいずれも新しい学校ができるという認識をしている。別院中学校ブロックの話になるが、南桑中学校に転入生として別院中学校の生徒が入ってくるということではなく、両校の生徒で新たな南桑中学校という学校をつくりあげるのだということである。このことは南桑中学校の生徒に日々伝えており、生徒も理解していると感じている。2学期には引き続き交流事業を予定しており、先ほど提案のあったような連続した日程ではないが、朝の登校から夕方の下校までの終日の交流を予定している。育親中学校ブロックに関しては、亀岡市の義務教育学校として亀岡川東学園という前例があるので、当該校も参考にしながら進めていくのがよい。</p>
議長	<p>育親中学校ブロックの取組は令和元年度8月からスタートし4年目に入るということである。「義務教育学校とすること」「今の育親中学校の場所に新たな学校を設けること」「令和6年4月の開校を目指すこと」を大きな方向性としており、令和8年4月には今の育親中学校の場所に設置する新たな校舎へ通学できるよう進めていくという説明であった。委員からは、校区が広範囲にわたるので通学環境をしっかりと整えること、子どもたちが不安を解消したうえで新たな義務教育学校の開校を迎えられるよう十分に交流の機会を設けた方がよいという提案であった。育親中学校ブロックでは地域住民やPTAとともに話し合いを重ね、地域と共に新しい学校をつくりあげていくということであるので、事務局はその点にも配慮し取り組んでいただきたい。</p>
議長	<p>続いて、「亀岡中学校、東輝・詳徳中学校ブロックの取組について」を事務局から説明いただきたい。</p>
事務局	<p>&lt;事務局説明&gt;  ・資料に基づきこれまでの亀岡中学校、東輝・詳徳中学校ブロックの取組経過を説明</p>
議長	<p>事務局からの説明について、何か質問・意見があればお願いしたい。</p> <p>(意見なし)</p>
議長	<p>亀岡中学校ブロックは地域の意見が分かれているということもあり、もう少し時間をかけて集約していかなければならない。東輝・詳徳中学校ブロックは校区の変更が完了し、学校規模適正化の目的である子どもたちのより良い学びの環境を充実させるためのスタート地点に立ったと考える。今後引き続き保護者などの意見を伺いながら連携を図り環境を充実させていく必要がある。</p>

議長	本日予定していた協議事項は以上である。全体を通して何か意見はないか。
委員	この地域別推進協議会は今年度にまた何回か開催する予定か。
事務局	現在のところ予定はしていないが、学校規模適正化の取組にあたり大きな進捗があればまたお集まりいただきたいと考えている。
委員	別院中学校ブロックも育親中学校ブロックも学校が1つになることでP T A活動も整理が必要となる。P T A会費には自治会の補助金なども含まれておりP T A同士で話し合っ整理していかなければならない。教育委員会もP T A間の話し合いにはしっかりと関わってもらいたい。
事務局	教育委員会としてもすでにP T A間の話し合いの場には参加しており、できることは支援していきたいと考えている。
議長	より公平なかたちでの対応となるよう教育委員会も共に取り組み支援していくということをお願いしたい。
委員	別院中学校の編入にあたり、南桑中学校校区の自治会へは東西別院の自治会から挨拶をしておけばよいか。
事務局	南桑中学校校区の4町自治会（曾我部町、吉川町、蕨田野町、大井町）と東別院町、西別院町合同の説明する機会を教育委員会が設けたいと考えている。また、すでに南桑中学校校区の4町自治会長には個別で説明に伺っており、6町全体で南桑中学校を支えていってもらいたいと考えている。
委員	先ほども申しあげたとおり別院中学校が南桑中学校に編入することについては、転入生扱いではなく2つの中学校の生徒で構成する新たな学校ができるのだと南桑中学校の生徒にも理解してもらっている。交流事業のなかでそのような意識を深めたい。
議長	学校規模適正化基本方針において、中学校校区ごとに適正化の方向性が示されている。本日説明のなかった大成中学校ブロックは今のところ動きはないということか。また、同様に高田中学校ブロックはどうか。
事務局	大成中学校ブロックについては、現在のところ動きはない。また、高田中学校ブロックは、すでに亀岡川東学園ができており規模適正化は終了している。
議長	その他に意見はないか。

議長	(意見なし) 以上で本日の会議を終了する。
----	--------------------------